

# 公安委員会定例会議(第19回)の開催状況

第1 日 時 令和6年7月24日(水)

午後2時07分 ～ 午後4時37分

第2 出席者 五葉委員長、佐伯委員、小野委員

本部長、総務室長、警務部長、首席監察官、刑事部長

交通部長、警備部長、警察学校長、情報通信部長

生活安全企画課長、総務課長

第3 議事の概要

1 佐伯委員説示

私は先日、約40年前に高校を卒業した教え子の同窓会に出席しました。本日は、その当時の経験を思い出しながらお話ししたいと思います。

40年前の高校は全国的に荒れていました。男子は髪型をリーゼントにし、女子は長さがくるぶしまであるスカートを着用する生徒が多くいました。私が勤務した学校も例外ではなく、毎日がトラブルの連続でした。

私は演劇部の顧問を任されましたが、部員は女子生徒一人でした。演劇部は文化祭でシェークスピアの「リア王」を上演することになり、コーデリアは彼女に決定しましたが、他の役者がいないため公募したところ、サッカー部の生徒たちが集まってくれました。彼らは、校内の生徒の中でも最も自立心に富み、いわゆる反抗的なメンバーの集まりでした。彼らは「俺たちに任せとけ」と威勢はいいのですが、真面目に練習する生徒はほとんどいませんでした。私が無理やり練習に連れてきてもセリフがなかなか読めませんし、覚える気もありません。最も頭が痛かったのは、リア王役の生徒の演技でした。リア王役は、サッカー部のキャプテンでしたが、校内でも最も反抗心が強い生徒でした。「長いセリフがあるが大丈夫かな」と思いましたが、リア王のセリフは短くできません。迎えた本番当日、布の端切れと厚紙で作った衣装に身を包んだ生徒たちは珍しく緊張していましたが、皆が真剣に役を演じ、笑いあり涙ありの素晴らしい演劇になったことに驚きました。何より驚いたのは、リア王役の生徒が長いセリフを完璧に覚えていたことで、後でその生徒から「徹夜して覚えた」ことを聞きました。娘に裏切られた悲しみを切々と訴えるリア王に場内からはすすり泣く声が聞こえました。他の先生も驚いていましたが、一番驚いたのは顧問の私です。このことは、約40年に及ぶ私の教員人生の原点になりました。

そして先日再会した生徒たちは、民間企業の社長や福祉施設の施設長、農業経営者、漁師など、社会のリーダーとして立派に活躍していました。

若い頃の私は未熟で、何かあると全て生徒の問題行動だと決めつけていましたが、それが成長行動でもあったのだと理解できる技量があれば、どれほど良かったらうと思います。警察職員も人と接する仕事であり、様々な苦労があると思います。一方で、多くの人から信頼され、期待され、感謝される仕事だと思いますので、これからも県民の目線に立って愛媛県の安全・安心の確保に尽力していただきたいと思います。

## 2 決裁事項

- (1) 公安委員会定例会議の会議録  
総務室から、令和6年第18回公安委員会定例会議の会議録について伺いがあり了承した。
- (2) 公文書公開請求にかかる部分開示  
総務室から、公文書公開請求にかかる部分開示について伺いがあり了承した。
- (3) 公安委員会宛て苦情の受理  
総務室から、公安委員会宛て苦情の受理について伺いがあり了承した。
- (4) 公安委員会宛て苦情申出書に対する回答  
総務室から、公安委員会宛て苦情申出書に対する回答について伺いがあり了承した。
- (5) 愛媛県監査委員による監査の実施  
警務部から、愛媛県監査委員による監査の実施について伺いがあり了承した。
- (6) 禁止命令等実施報告  
生活安全部から、禁止命令等実施報告について伺いがあり了承した。
- (7) 交通規制の実施  
交通部から、交通規制の実施について伺いがあり了承した。
- (8) 警察職員等の援助要求  
警備部から、警察職員等の援助要求について伺いがあり了承した。
- (9) 運転免許の行政処分に係る意見の聴取・聴聞  
交通部から、運転免許の行政処分に係る意見の聴取及び聴聞結果について報告があり、審議の結果、17件の行政処分の決定について伺いがあり了承した。

## 3 報告事項

- (1) 令和6年夏季人事異動の日程  
警務部長から、令和6年夏季人事異動の日程について報告があった。
- (2) 令和6年度ひめワーク・セミナーの開催状況  
警務部長から、令和6年度ひめワーク・セミナーの開催状況について報告があった。  
委員から、「女性が活躍できる社会を作ることは、少子化対策にとっても有効だと思う。引き続きこうしたセミナーを開催し、より良い職場環境が構築されることを期待したい」との発言があった。  
委員から、「産婦人科医の研修を盛り込んだのが良かった。昔は、女性特有の体調不良があっても周囲に迷惑がかかるから弱音を吐いてはいけないという風潮があったが、今は違う。全職員が女性の特性を正しく理解し、適切に対応できる組織になってほしい」との発言があった。  
委員から、「女性が被害者となった場合の鑑識作業等は、女性警察官が対応するなど、被害者の心情に最大限配慮した対応に努めていただきたい」との発言があった。
- (3) 令和6年度愛媛県警察運営目標推進状況（上半期）  
警務部長等から、令和6年度愛媛県警察運営目標推進状況について報

告があった。

委員から、「各部門とも実態に即した対策や活動に取り組んでいることに感心した。引き続き高い目標を持って安全・安心のために取り組んでいただきたい」との発言があった。

委員から、「ストーカー行為を抑止するには、警察力が非常に重要であるので、ぜひとも積極的に介入していただきたい。また、育児休暇が取得できる組織は魅力的で、優秀な人材が集まってくる。育児休暇の取得が当たり前となり、職員が安心して休めるように県警察でも環境整備に努めていただきたい」との発言があった。

委員から、「学生のヘルメット着用が浸透しつつある一方、大人の着用率は学生と比較して低いと感じる。自治体や自転車販売店などと連携してヘルメットの普及に努めるとともに、交通茶屋などのイベントにおいてヘルメット非着用の危険性等を広報するなどして、着用率の向上に取り組んでいただきたい」との発言があった。

#### (4) 令和6年上半期における自動車警ら隊の活動状況

生活安全企画課長から、令和6年上半期における自動車警ら隊の活動状況について報告があった。

委員から、「街頭活動は大変だと思うが、警察官の姿が見えるだけでも事件事故の抑止につながることから、引き続き目に見える活動をお願いしたい」との発言があった。

委員から、「能登半島地震に伴う被災地への派遣が続いており、被災地のために日夜活動している隊員の方々に感謝申し上げます。また、職務質問は非常に難しいと思うが、実践的なロールプレイング訓練等に努めて技術の向上を図っていただきたい」との発言があった。

委員から、「パトカーが見えるだけで犯罪の抑止につながると思うので、自動車警ら隊の活動は非常に意義が大きい。また、職務質問は技能が重要であり、その習得には時間を要すると思うが、県民の安全安心のためにスキルアップに努めていただきたい」との発言があった。

#### (5) 令和6年上半期の特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の被害状況及び抑止対策

刑事部長から、令和6年上半期の特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の被害状況及び抑止対策について報告があった。

委員から、「次々と新手の詐欺が登場しているが、背景に最近の投資ブームなどもあり、少しでもお金を増やそうという心理に付け込んでいる事件が多いと思う。決して儲かる話ばかりではないということ、自治会や民生委員などと連携して県民に注意喚起し、詐欺被害の抑止に努めていただきたい」との発言があった。

委員から、「SNS型投資・ロマンス詐欺の被害は年齢や性別を問わず発生している。その被害が拡大している現状には恐ろしさを感じる。「まさか自分が被害に遭うことはないだろう」という油断もあり、対策は難しいと思うが、粘り強く広報啓発に取り組み、被害の抑止を図っていただきたい」との発言があった。

委員から、「犯人グループも巧妙な手口で騙してくるので警戒が必要である。お金の絡む話には触れないというのが鉄則だと思うが、被害を

抑止するためには県民に対する注意喚起が特に重要であるため、引き続き各種対策を力強く推進していただきたい」との発言があった。

(6) 松山市の土砂流入家屋からの救出救助活動

警備部長から、松山市の土砂流入家屋からの救出救助活動について報告があった。

委員から、「最近の異常気象は想定外のことが連続している。今まで安全と思っていた場所も、もはや安全と言い切ることはできない。災害発生における救出救助活動は大変だと思うが、技術の向上や装備資機材の整備を始めとする災害への備えをしっかりとお願いしたい」との発言があった。

委員から、「松山市でこうした災害が発生するとは思ってもしなかった。非常に痛ましく、亡くなられた方に心からご冥福をお祈りする。また、危険な状況の中、泥まみれになりながら夜を徹して救助活動等に従事された方々に感謝申し上げたい」との発言があった。

委員から、「今後、同様の豪雨災害や南海トラフ巨大地震の発生が想定されるため、訓練を繰り返して練度の向上に努め、災害への対応力を強化いただきたい」との発言があった。

(7) 「外国人支援連絡協議会愛媛」第18回定期総会の開催

警備部長から、「外国人支援連絡協議会愛媛」第18回定期総会の開催について報告があった。

委員から、「外国人労働者は業種によって貴重な戦力となる。こうした協議会を効果的に活用し、他企業と情報交換や共有を行い、失踪を防いでいくことが重要だと思う」との発言があった。

委員から、「毎年多くの外国人実習生が失踪していることに驚いた。背景には様々な理由があると思うが、せつかく来日した外国人実習生が、真面目に仕事に励み、日本人と共生できる社会を実現するために県警察としてできることに取り組んでいただきたい」との発言があった。

委員から、「協議会に加盟していない企業もあるようなので、加入を促進し、皆で考えを出し合って対策を進めていけるように頑張っていたいただきたい」との発言があった。

(8) 監察案件に関する報告

警務部から、監察案件に関する報告があった。

(9) 令和6年度中国四国管区内警察柔道剣道大会結果

警務部から、令和6年度中国四国管区内警察柔道剣道大会結果について報告があった。

(10) 不正アクセス禁止法違反事件被疑者の逮捕

生活安全部から、不正アクセス禁止法違反事件被疑者の逮捕について報告があった。

4 その他

なし

以上